

慶應SDM研究科 特別講義

慶應スポーツSDGs
センター共催

入場無料



「良い失敗をしよう：FAIL FAST のすすめ」
フェンシング選手・博士学生・教員・監督としての失敗の経験をもとに

お申込み：<https://bit.ly/4l8VFbL>
申込締切：2025年4月16日（水）17:00
備考：当日は学生証を持参下さい



対象：慶應義塾学生
✓ 大学・大学院生
✓ 一貫教育校学生

定員：100名

定員になり次第、受付を終了いたします

2025年4月18日（金）19:00～20:30 (18:30開場)

日吉キャンパス協生館 AICラウンジ

【プログラム】（敬称略）

19:00-19:45 講演

千田健太

慶應義塾大学総合政策学部専任講師/ロンドン五輪男子フルーレ団体銀メダリスト

19:45-20:30 対談

千田健太・神武直彦 モデレータ

慶應義塾大学大学院SDM研究科教員/千田健太氏指導教員
KGRI 慶應スポーツSDGsセンター副センター長



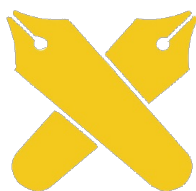
Dr. Kenta Chida

千田 健太

2008年北京オリンピック11位入賞、2012年ロンドンオリンピック男子フルーレ団体銀メダル獲得。2016年現役引退後、筑波大学社会人大学院人間総合科学研究科スポーツ健康システム・マネジメント専攻修士課程修了。2024年慶應義塾大学システムデザイン・マネジメント研究科後期博士課程修了。博士（SDM学）。現在は慶應義塾大学総合政策学部専任講師。専門はフェンシング、スポーツバイオメカニクス、システムデザイン・マネジメント。競技スポーツの動作技能を運動学的に評価し、実際の競技現場でも簡便に測定可能な評価システムの構築に従事。

概要

フェンシングアスリート、研究者、指導者としての経験を紹介し、「失敗から学び、未来に活かす重要性」を論じる。まず、小柄なフェンシング選手として大柄な選手に敗れ続けたが、挫折が転機となってメダル獲得に至った道のりを紹介する。その後、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科博士課程に進学。学術論文として執筆した論文が7回連続で不採択となり、学位取得を諦めるべきか悩んだが、失敗を重ねながら成長を実感し、学位取得を達成。2024年4月からは大学教員兼車いすフェンシング日本代表ヘッドコーチとして、指導者としての研鑽を積む。試行錯誤しながら信頼関係を築いている。本講義では、「失敗を恐れず挑戦すること」や「粘り強さ」の重要性を講演および恩師や参加者との対談形式で議論する。



SDM
System Design and Management

システムデザイン・
マネジメント研究科



KEIO SPORTS SDGs

お申込み：<https://bit.ly/4l8VFbL>
申込締切：2025年4月16日（水）17:00
備考：当日は学生証を持参下さい。

お問い合わせ：システムデザイン・マネジメント研究科
Phone：045-564-2518 Email：sdm@info.keio.ac.jp